

全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

第24回 勉強会

令和元年7月4日(木)から5日(金)にかけて、国土交通省の後援のもと、「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第24回勉強会」が、こくほ21会議室(東京都新宿区)にて開催されました。

〈1日目〉

勉強会1日目は68名(賛助・参与会員等含む)もの多数のみなさまに参加いただきました。

国土交通省都市局都市計画課の松村知樹課長補佐より「立地適正化計画の現状とこれから」、また、和歌山市都市再生課の中村英人様より「和歌山市のまちづくり～和歌山市の現在とこれから～」と題したご講演をいただいた後、国からの中心市街地活性化支援施策等について情報提供をいただきました。



■講演

「立地適正化計画の現状とこれから」

—国土交通省 都市局 都市計画課



課長補佐 松村 知樹 様

- ・コンパクトシティ政策への転換までの主な経緯
- ・コンパクト・プラス・ネットワークのための計画制度

- ・都市計画と立地適正化計画の関係
- ・立地適正化計画に関する国の主な取組経緯
- ・立地適正化計画作成市町村数の推移、作成状況
事例紹介:大東市、藤沢市、福山市
- ・コンパクト・プラス・ネットワークのモデル都市第3弾
高岡市、岡崎市、西脇市、中播磨圏域、宇部市
- ・居住誘導区域への人口集積の状況
- ・都市機能誘導区域への誘導施設の誘導状況
- ・計画作成都市数の分析
- ・作成時のデータ分析状況
- ・居住誘導区域における目標年度の趨勢人口と目標人口との関係
- ・関連計画との一体的な作成の状況
- ・届出・勧告制度の活用状況
- ・特定用途誘導地区等の活用状況
- ・立地適正化計画への記載事例等
- ・住宅地内における生活支援施設等の用途緩和ニーズの例(病院)
- ・非集約エリアの住宅市街地の事例①②
- ・居住誘導区域内におけるハザードエリアの取扱い状況

- ・都市計画基本問題小委員会中間とりまとめ概要
- ・新たなKPI

「和歌山市のまちづくり

～和歌山市の現在とこれから～

—和歌山市 都市建設局 都市計画部 都市再生課



中村 英人 様

- ・和歌山市のプロフィール、紹介
- ・和歌山市の課題(人口減、人口密度低下、中心市街地の衰退)
- ・和歌山市の取り組み(まちの再編、新たなプレーヤー)
- ・これからの取り組み(まちが生まれ変わる、まちの新陳代謝、公共施設を舞台とした新たな場作り、まちの目指す姿)

■国等からの情報提供

「中心市街地活性化に向けた取組の状況について」



—内閣府 地方創生推進事務局

参事官補佐 伊藤 嘉道 様

- ・中心市街地活性化制度の概要
(中心市街地の活性化に関する法律 H18. 8施行)

- これまで認定を受けた中心市街地活性化基本計画:累計143市2町233計画(令和元年7月現在)
- 現時点で認定を受けている中心市街地活性化基本計画:81市2町83計画(令和元年7月現在)

- ・認定中心市街地活性化基本計画作成自治体人口規模一覧
- ・「中心市街地の活性化を図るための基本的な方針」の概要、一部変更(H31.3.29 閣議決定)について
- ・中心市街地活性化協議会の概要
- ・基本計画の作成から認定・変更等までの流れ
- ・平成 31 年 3 月及び令和元年 6 月認定の 7 計画
- ・中心市街地の活性化に関するアンケート調査結果
- ・「稼げるまちづくり」の推進について
 - 稼げるまちづくり取組事例集「地域のチャレンジ 100」
 - 地方創生に資する不動産流動化・証券化のポイント

「中心市街地活性化政策について」

一 経済産業省
 地域経済産業グループ
 中心市街地活性化室
 室長補佐 鈴木 貴嗣 様



- ・中心市街地活性化法の概要
- ・中心市街地活性化基本計画の認定実績、認定状況
- ・当省の主な支援措置
- ・特定民間中心市街地経済活力向上(S 特)事業計画の概要、認定一覧
- ・地域まちなか活性化・魅力創出支援事業
- ・地域小規模事業者支援人材育成委託費
- ・小規模事業者支援人材育成事業(タウンマネージャー等育成事業)
- ・本年度の人材育成研修実施概要
- ・中心市街地活性化の事例(福井市、富良野市)

- ・中心市街地活性化施策に関するお問い合わせ先

「官民連携まちづくりに関する施策の動向について」

一 国土交通省

都市局 まちづくり推進課

官民連携推進室

企画専門官 塚田 友美 様



1. まちづくりに関する施策の動向
 - ・都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会
 - 米・研究所“イノベーション地区の勃興”
 - プレイスメイキング(Power of 10+)
 - 「居心地が良く歩きたくなるまちなか」からはじまる都市の再生
 - ・民間まちづくり活動の財源確保に向けた枠組みの工夫に関するガイドライン
2. 都市再生推進法人の活動状況
 - ・都市再生推進法人一覧、アンケート結果
 - ・都市再生特別措置法に基づく協定締結等の一覧
 - その他、官民連携まちづくり関連情報

この後、三浦室長より、前職で取組んでいらした「都市と地方の新たなモビリティサービス懇談会中間とりまとめ概要」についてお話しいただきました。

- ・日本版 MaaS のイメージ、日本版 MaaS の実現

 1. 地域横断的な取組
 - ・事業者間のデータ連携の推進
 - ・運賃・料金の柔軟化、キャッシュレス化

- ・まちづくり・インフラ整備との連携
 - ・新型輸送サービスの推進
2. 地域特性ごとの取り組み

《2日目》

勉強会 2 日目は 33 名のみなさまに参加いただき、事前に会員から募ったテーマをもとに、グループ討議を行いました。各グループで活発に意見交換が行われ、発表も盛り上がりました。会員相互の交流や、会員の知見の共有ができ、有意義なグループ討議となりました。



■最後に

今回の勉強会は、2019 年 11 月 6、7 日に小樽にて開催を予定しております。詳細が決まりましたら、メールやホームページ等でご連絡させていただきます。多数の方々の参加をお待ち申し上げます。